



## 外国出張報告書

平成27年11月24日

1. 出張国名        フィリピン
2. 出張月         平成27年10月
3. 出張目的        水槽試験で実施している飼育成長試験の取り上げサンプリングおよび網生け簀で実施している飼育試験の中間体測：C
4. 成果の概要     SEAFDEC/AQD のティグバウアンで実施しているミルクフィッシュの家禽加工残滓の利用性に関する試験の取り上げ(=最終)サンプリングを実施した。本試験は魚粉主体飼料を対照に、魚粉を徐々に削減し最終的に無魚粉とする一方、家禽加工残滓で代替した4種の試験飼料を用いた飼育試験であり、12週間実施した。一時給餌量に関するミスの影響からか全体的に増重率が低かったが、その後の経過は順調で、試験区間で成長に関する各指標に顕著な差異はなかった。続いて、イガンマリンステーションの網生け簀で先月から実施している収容密度に関する飼育試験の月一度の中間体測を実施した結果、各試験区とも良好な成長をしており、顕著な区間差も見られなかった。更にこれまでに SEAFDEC/AQD で実施した試験をまとめた内容を SEAFDEC 内でセミナー発表した。